

旧米谷家で、大和今井の茶粥賞味



その体験学習が免除となり参加者は減りました。しかし熱心な参加者11人は、Nara観光コンシエルジュの若林稔氏の案内で町内の見学研修に出席。中尊坊通りで重文高木家見学、御堂筋を進んで稱念

9月24(土)台風15号が東海地方にそれて清々しい秋晴の中、午前10時に参加者が華菱に集合して開会式を挙行。奈良ソムリエ検定2級合格者が、1級受験を志す場合必ず奈良県内の指定された25か所のコースから1か所は体験学習をする」と規定されているが、コロナ禍で本年は

Nara観光コンシエルジュと巡る

大和今井ー開催!!



発行 今井町並み保存会
発行日 令和4年10月1日
電話 0744-22-1128
http://www3.kcn.ne.jp/~imaicho/
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp
◇ご意見・ご感想は
今井景観支援センターまで



旧米谷家前で記念撮影

寺へ、その後重文今西家見学、西町防災広場を経て重文旧米谷家住宅に到着。ちょうどお昼どきで、重文民家のかまどで焚いた大和今井の茶粥を賞味しました。

午後は、気温も上がり、重文音村家・重文上田家を巡っているうちに汗ばむようになり、阿伽陀屋若林亭に着きました。

ここでは琴の生演奏の流れる中でお茶席でお抹茶を、その後講義と続いて、今井宗



阿伽陀屋でのお茶席と講義の様子

久を取り巻く茶の湯や大和におけるお茶の歴史及び今井町の保存活動を通して今井の商人の活躍について学ばれました。参加者達は各々終了証を受け取って順明寺を訪れ、15時に解散しました。今井町で保存にかける私達の歴史への思いやおもてなしの心を十分堪能していただいた有意義な一日になりました。

十五夜

箏ごんさーとLive 開催

9月10日19時から華菱南側駐車場において、沢井箏曲院勝美会主催の箏の演奏会が開催されました。

昼間の蒸し暑さがうそのように消えて涼風の中、約百人の聴衆が中秋の名月を見ながら箏の演奏会に聴き惚れました。勝美会の藪内先生は、灯火会の時も自宅で箏の演奏会を開催する計画を立てられました

が、コロナ禍で断念された経緯があるので今回の「十五夜 箏ごんさーとLive」が天候にも恵まれ、盛会裡に遂行できたことを心から喜んでおられました。



今井町の商い⑤

若林 稔

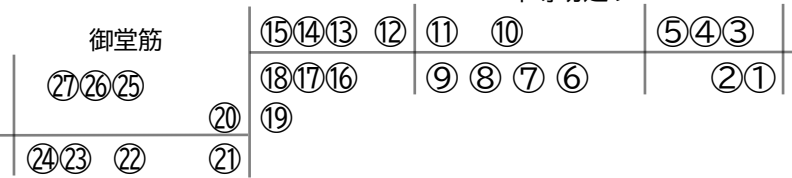
明治期に衰退したその後の今井町の商いとは？という視点で「今井町の商い」をテーマにして連載を始めて5回になります。まず、第1回目は私が見てきた小学生の頃までの学校からの帰り道にあった商店からの記憶。昭和20年代の話でした。お店の多さに思い出して書いている本人も改めてびっくりです。

今回は、今井のルーツでもある稱念寺が13年にわたる大修理を終えて落慶法要されますが、その稱念寺がある御堂筋を中尊坊から西へいきます。

弓場の仏壇屋さん①を西へ、最初は森川青果店②石川屋の屋号で、道の北側は河合のタバコ屋さん③から磐井建具店④、小川の荒物屋さん⑤と続く。

四つ角を過ぎるとまず仲川の肉屋さん⑥、竹本駄菓子屋⑦、松井製作所⑧、岩戸屋前田のクリーニング店⑨が並び、北側に豊田の下駄屋⑩と赤井印刷所⑪が続く。西角には河合酒造⑫で、戦後の米不足の頃はサツマイモで焼酎を造っておられた。北側は続いて高木莫大小

中尊坊通り



(メリヤス)の工場⑬と今井町農協⑭があり、西角に松井水道工事店⑮があった。南側は東から塩井建具店⑯、荒井の綿打ち直し屋⑰でタバコを売っておられた。

その隣は吉本ミシン店⑱で、南にSカーブすると東側は広島の大工さん⑲、西側の角が中田製菓⑲と南向かいは吉田の筆筒屋さん⑲、南側は続いて野中薬局⑲、広島ラジオ店⑲、塩谷饅頭屋さん⑲と続き、北側は岡田の糸屋さん⑲、広島のおしめ力バーの縫製所⑲、角は藤根精米所⑲で後ほどプロパンガスも扱われていた。学校通りから西へは次回に続く。

はならあと2022のお知らせ

奈良・町家の芸術祭

10月14日(金)〜23日(日)

今回は、天理エリアをコア会場として、今井町はサテライトの檀原・今井エリアとして、当保存会が文化芸術をきっかけとしたまちづくりと空き家の活用を目指して展覧会を開催します。6人の作家が作品を左記の通り、

各会場で展示します。又、期間中毎日サステイナブル講座(左記に記載)を開催します。

- 坂野 真子 今西長屋
- 藤田 千代 中野生活広場
- 佐生 里佳 景観支援センター
- 星 伸二 阿伽陀屋 若林亭
- 鈴木 貴美子 今西長屋
- 増田 直城 御堂筋 中西家

はならあと期間中の町の催事とお祭り

10月15日(土)〜16日(日) 奈良県立医科大学大学祭(白檀生祭)
「今井町 謎解き 町歩き」
10月22日(土)〜23日(日) 今井町・兵部町 春日神社秋祭り

サステイナブル講座

会場:阿伽陀屋若林亭

期間:10月14日〜23日 講義料:1講座500円
展示:星さんの絵画展・柴田道雄さんの漆作品展

- 講義 10月14日 10:00/13:00 [若林 稔] 「私の断捨離は技術の継承」
一植木の剪定・自然農法・木工技術は持って死ねないー
- 講義 10月15日 13:00/16日 10:00 [2回講義] [伊勢典昭] 鳥獣被害とジビエを繋ぎたい!
〜命に向き合う新米ハンターの野望と苦悩〜
愛媛県伊方町地域おこし協力隊 農業振興担当 (鳥獣被害対策)
- 講義 10月17日 10:00/13:00 [若林 稔] 古民家は予防医学の実践場
- 講義 10月18日 13:00 [中村左官] 「古民家と左官」 漆喰は呼吸しているー
- 講義 10月19日 10:00/13:00 [2回講義] [城者定史] 午前「大阪湾に潜り続けて20年」ー今の大阪湾はー
午後「海洋とプラスチック」
- 講義 10月20日 10:00/13:00 [伊藤典明] 「吉野材は豊富な国産資源」 ー循環型林業を思い出そうー
- 講義 10月21日 10:00/13:00 [若林 稔] 町づくりは人づくり
- 講義 10月22日 10:00 [井上大工] 「古民家から学ぶ国産材の良さ」
- 講座 10月22日 13:00/23日 10:00 [2回講義] [柴田道雄] 「漆はコロナに強い」
ー伝統文化の漆から教えてもらった数々を語りますー

